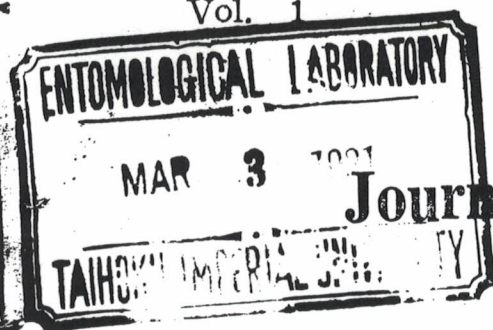


Vol. 1

December 21, 1929

No. 10



LANSANIA

Journal of Arachnology and
Zoology



蘭山會機關雜誌

第1卷 第10號

昭和四年十二月二十一日

東京市神田區淡路町一丁目一番地

綜合科學出版協會發行

目 次

中島利重	南支那産ナガイボグモに就て.....P. 145
永井龜彦	寶島のオホカウモリ.....P. 146
岸田久吉	朝鮮産キヌゲネズミ類概説.....P. 147
新 刊 紹 介	P. 146

Contents

KISHIDA, —A synopsis of Corean Hamsters	p. 147
NAGAI, K.—On the occurrence of a fruit bat in the island of Takara, N. Loo choo.	P. 146
NAKAJIMA, T.—On Hersiliid spiders of S. China.....	P. 145
Literatures	b. 146

NAGAI, K. On the occurrence of a fruit bat in
the island of Takara, N. Loo Choo.

寶島のオホカウモリ

永井 龜彦

鹿児島縣立第一鹿児島中學校

予は昭和三〔1928〕年十一月〔鹿児島縣下〕寶島に於て一疋のオホカウモリを捕獲して持歸り 飼養せしに、昭和四年一月初旬寒氣のため斃死せり。

此のオホカウモリはオホイタビカヅラの果實を食する目的にて人家近くに飛來れるを捕へしなり。予の飼養中には此外、蜜柑・バナナ・カキ・リンゴ等大抵の果實を食へり。

因みに鹿児島縣下に於けるオホカウモリ類の分布につき一言せんに、最近保安課技師山形頼治氏によりて口之永良部島より新種にして同氏の名を種名に附せられし *Pteropus yamagatai* KISHIDA, 1929 なるエラブオホカウモリ發見せられたるが、恐らく此は分布の北限ならん。硫黄島・黒島などにはオホカウモリ類を見ず。オホカウモリの寒氣に對する抵抗力より見るも口之永良部島以北には棲息せざるものと想像せらる。十島中の惡石島にもオホカウモリ類を産する様に傳へらるるも、其は誤らしく、予が昭和四年八月該島に渡航せる際には手に入ること能はざりき。〔昭和四年十二月十六日記す〕

新 刊 紹 介

原 生 動 物 〔動物解剖叢書 第17編〕

著者 福井玉夫氏。發行所 紅城社（東京）。〔岸田久吉紹介〕

昭和四年九月十日發行。 定價 0.35 圓。

本文 17 頁。序文 2 頁。卷頭寫眞版 4 枚、10 圖。卷末折込圖版 3 枚、46 圖。原生動物の性狀及分類を 3 頁に亘つて略説した上 アミーバ・アルケラ・ディップルギア・アクティノフリス・ミドリムシ・ファクス・トラケロモナス・クラミドモナス・ゴニウム・ボルボクス・トリパノゾマ・グレガリナ・ゾウリムシ・オバリナ・ラッバムシ・ツリガネムシ・ステイロニキア及びポドフリアの十九屬を圖解してある。行文明瞭。圖は福井氏一流の達者なところが出て居り、動物學實習用として青年學徒を利すること多大である。